

教育いちかわ

教育の共有化と5つのキーワード

1. 確かな学力を育成します
2. 豊かな人間性を育みます
3. ヘルシースクールを推進します
4. 安全・安心を確保します
5. コミュニティサポートを充実させます

■発行 市川市教育委員会
〒272-8501 市川市八幡1-1-1
TEL 334-1111

■企画編集 市川市教育センター
〒272-0015 市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335
FAX 320-3352

「豊かな心」と「自ら学ぶ力」を育てる ～学校図書館支援センター推進事業～

確かな学力

市川市では、文部科学省から『学校図書館支援センター推進事業(平成18年度～20年度)』(以下、本事業と略記)の地域指定を受け、学校図書館活用の一層の充実を図っています。今回は、学校教育の中で図書館がどのような役割を担っているのかについて取り上げます。

研究協力校とともに・・・

本事業の目的は、公共図書館・学校図書館相互の図書及び教育情報の共同利用をさらに拡充し、豊富で多様な図書を利用した読書活動や学習活動を推進しながら、子どもの「豊かな心」と「自ら学ぶ力」を育てていくことにあります。

研究協力校(国府台小、中国分小、大洲小、大野小、第七中、東国分中、南行徳中)をはじめ、市内どの学校でも、学校図書館の「読書センター」、「学習・情報センター」としての機能の充実・強化を図りながら、図書館活用推進のさまざまな取り組みが実践されています。



同じ作家の本を読みあい、小・中学生が意見交流する・・・こんな授業も研究協力校を中心に取組まれるようになりました。各学校では図書委員会等が率先して、学校図書館を身近で使い易い場にする事、読書を進めていくことに力を尽くしています。日常生活の中に、当たり前のように本がある・・・そんな姿が見られるのです。

予想を超えるくらいたくさん本を目の前にすると、子どもたちの目は輝きます。それらをどう使い、どう生かしていくのか。先生・学校司書・学校図書館員の工夫や努力が学びを支えています。

年間移動冊数は6万冊!!!

平成6年度から始まった「図書相互貸借システム＝物流」は、年々取り扱い量を増し、今では年間約6万冊もの本が行き来しています。年間配送回数は、66回なので、平均して毎回約900冊が市内を移動していることになります。週2回、配送車が巡回するのは、市立幼稚園、小・中・特別支援学校、中央図書館で、Aコース・Bコースに分かれて常に2台の車(2名体制)が動いています。

本年度も、2学期までの集計では、44,257冊が相互貸借され、例年を上回るペースで本の貸し借りが行われています。学校図書館を活用した授業では、この「物流」で200冊以上の関連図書が集まることもあります。市内の学校にある多種多様な本が共有の財産として有効に活用できるため、子ども一人ひとりの興味や課題にきめ細かく対応できるようになり、子どもたちの本を読む機会が増えたり、学習意欲を向上させることに大いに役立っています。[教育センター]

本が多い場合は箱を利用します



図書館の利用は、どの教科でも、子どもたち一人ひとりの課題を追究したり、何冊もの本を読み比べたりして、「情報活用能力」を育てる授業を可能にします。また、先生方の工夫によって、豊富な図書が授業の中で生かされ、子どもたちの言葉の力を育てています。

本を活用するのは、各教科・総合・行事等、多岐にわたります。自分の選んだ本を大事に使いながら、学習を進めているうちに、いつしか「私のお気に入りの一冊」になるところがあります。本にとっても、幸せなことです。

おめでとう! 市川市ジュニアリーダーサークル 平成19年度ライトブルー少年賞 受賞

豊かな人間性



千葉県庁にて 副知事と記念撮影

未来に明るい希望をもって努力する千葉県の青少年の姿と、三方を青い海に囲まれた千葉県を象徴して、名づけられたライトブルー少年賞は、郷土千葉県の新しい時代を担う、心豊かなたくましい青少年を育成するために、善意や親切心に基づく青少年の善行を顕彰し、その気運を全県に広めていこうとするものです。その名誉ある賞を、市川市ジュニアリーダーサークル(通称IJC)が受賞しました。

昭和44年に設立されたIJCは、ジュニアリーダー講習会・ヤングカルチャースクールの受講生で組織され、平成19年度は市内の中学生・高校生31名が参加しています。

子ども会の活動や市の行事を中心に、年間30以上の行事に参加し、講習会で学んだ知識や経験を生かし、ゲームや遊びで参加者のみんなを楽しませ、市内地域の保護者や子どもたちに絶大な信頼を得ています。



市川南子ども会のクリスマス会で子どもたちとゲームをするIJC

代表で授賞式に参加したIJC会長は、「何よりも、今までIJCに関わってくださった全ての方たちに感謝します。今回受賞することができたのは、このIJCを作り上げてきた先輩方のおかげです。そして僕たちの後輩にも、未来を創りあげてくれる素敵なリーダーがたくさんいます。これからもIJCをよろしくお願いします。ありがとうございました。」と力強く答えてくれました。 [青少年育成課]

校名変更のお知らせ

市川市立特別支援学校は市川市立須和田の丘支援学校に名称を変更します。また、小学部が稲越小学校に移転し、市川市立須和田の丘支援学校稲越校舎となります。

平成19年度 児童・生徒学習賞

確かな学力

2月18日(月)、平成19年度の児童・生徒学習賞の表彰式が市川市議会議場で行われました。この賞は、学校の教育活動において、県・関東・全国規模の大会等に参加し、最優秀またはそれに準ずる成績を収めた個人・団体に与えられるものです。本年度は、個人16名及び11団体が受賞しました。受賞者には、千葉光行市長から賞状と記念品が授与されました。皆様、おめでとうございます。



【個人表彰】敬称略

No.	学校名・氏名	大会名・コンクール名	受賞内容
1	市川市立市川小学校 1年 鳥越 真貴子	第31回「てのひら文庫賞」読書感想文 全国コンクール	優秀賞
2	国府台女子学院小学部 2年 高橋 奈々	第10回「木の家・こんな家に住みたい」 作文コンクール 低学年の部	国土交通大臣賞
3	国府台女子学院小学部 2年 庄司 和佳奈	第31回「てのひら文庫賞」読書感想文 全国コンクール	優秀賞
4	市川市立宮田小学校 4年 神野 友実	第53回青少年読書感想文千葉県コンクール	教育長賞
5	市川市立南行徳小学校 4年 米川 佳那	第5回新聞切り抜き作品コンクール	最優秀賞
6	市川市立大野小学校 4年 松丸 夏未	2007年オール関東フィギュアスケート 選手権大会 2007東京夏季ジュニア競技大会	第1位 第1位
7	国府台女子学院小学部 4年 黒澤 優子	第1回「私とみんてつ」 小学生新聞コンクール	最優秀作品賞
8	市川市立中国分小学校 6年 富永 有美	第31回「てのひら文庫賞」読書感想文 全国コンクール	最優秀賞 石森延男賞
9	市川市立塩焼小学校 6年 吉野 朋奈	「早寝早起朝ごはん」コンテスト デザイン部門	最優秀賞
10	国府台女子学院小学部 6年 木村 紗友里	第31回「てのひら文庫賞」読書感想文 全国コンクール	優秀賞
11	市川市立第二中学校 2年 成田 早織	第27回全国中学生人権作文コンテスト	法務省人権擁護局長賞
12	市川市立福栄中学校 2年 藪 仁美	第61回千葉県中学校総合体育大会 水泳競技 女子100mバタフライ	第1位
13	市川市立南行徳中学校 2年 杉原 香穂	第61回千葉県中学校総合体育大会 水泳競技 女子200mバタフライ	第1位
14	市川市立妙典中学校 2年 山本 瑞綺	平成19年度千葉県中学校新人体育大会 剣道女子個人戦	優勝
15	和洋国府台女子中学校 2年 関根 汐絵	千葉県中学校水泳競技大会 女子200m自由形 平成19年度千葉県中学校新人体育大会 水泳競技 女子100m自由形	第1位 第1位
16	市川市立福栄中学校 3年 渡邊 優磨	第61回千葉県中学校総合体育大会 水泳競技 男子100m自由形	第1位

【団体表彰】敬称略

No.	学校名・団体名	大会名・コンクール名	受賞内容
1	富貴島MBC	第32回千葉県ミニバスケットボール大会 女子の部	第1位
2	市川市立南行徳小学校 小山真優・藤井美奈	第5回新聞切り抜き作品コンクール	優秀賞
3	市川市立第七中学校 ソフトボール部	第61回千葉県中学校総合体育大会 ソフトボール	優勝
4	市川市立第七中学校 サッカー部	平成19年度千葉県中学校新人体育大会 サッカー	優勝
5	市川市立塩浜中学校 男子バスケットボール部	第61回千葉県中学校総合体育大会 バスケットボール男子	第1位
6	市川市立南行徳中学校 合唱部	NHK全国学校音楽コンクール 千葉県コンクール	最優秀賞
7	市川中学校 応援部 INSPIRE Jr.	第7回全日本チアダンス選手権大会 ポンポン中学生部門	優勝
8	和洋国府台女子中学校 水泳部	千葉県中学校水泳競技大会 女子総合 平成19年度千葉県中学校新人体育大会 水泳競技 女子総合	優勝 優勝
9	和洋国府台女子中学校 篠崎・瀧上・大倉・関根	千葉県中学校水泳競技大会 女子400mメドレーリレー	第1位
10	和洋国府台女子中学校 篠崎・渡辺・牧・関根	平成19年度千葉県中学校新人体育大会 水泳競技 女子200mメドレーリレー	第1位
11	和洋国府台女子中学校 関根・笠原・大木田・牧	平成19年度千葉県中学校新人体育大会 水泳競技 女子200mリレー	第1位

[指導課]

つながる-ひろがる@ichikawa.net

平成19年度も、各学校においてさかんに授業研究会が実施されました。研究会のねらいは各学校によって様々ですが、一様に言えることは、「わかりやすい授業を目指していること」です。ここでは、研究会の姿について紹介します。

各学校・園においては、授業研究を行い、「わかりやすい授業」を目指して互いの力量を高め合っています。授業研究の持ち方については、①校内で研修し合うもの ②近隣の小・中学校(各中学校ブロック)での相互交流に重点をおいたもの ③市内の各学校等に広く呼びかけて公開をしていくもの・・・主に3つのスタイルがあります。

研究する分野については、各小学校では国語・算数を主体とした教科研究と総合の研究が中心で、各中学校では全教科にわたり研究が進められてきました。

特に「学力向上推進校」の指定を受けた12の学校・園では、その成果を広く交流し合っていました。



2月号(授業研究の様子)

教育情報活用研究ネットワーク事業の一環として作成した情報紙です。発行は、毎月1回。情報を提供した学校の授業の様子について、学年、教科、題材名、授業のねらい等を、各クラス1枚の写真とともに紹介しました。

いきいきと活動する児童生徒の姿を発信することで、交流・学び合いと様々な効果がつながり、ひろがることねらいでもあります。

☆中学校特別支援学級合同「卒業生を送る会」☆

豊かな人間性

卒業生の作品展示



卒業生全員の合唱



卒業生25名の挨拶も とっても立派でした

平成20年2月14日(木)、市川市勤労福祉センター本館にて、第二中学校白百合学級・第五中学校若草学級・第七中学校白樺学級、第八中学校のぞみ学級が合同で「卒業生を送る会」を開催しました。

第一部の「送る式」の4校在校生による「卒業生を送る言葉」は、心のこもった一言一言をつむいで、最後に「友達はいいいもんだ(歌)」で締めくくりました。卒業生にとって、力強いエールになりました。

第二部では、保護者とともに会食を行いました。みんなの想いがずっと心の中に残るような時間でした。 [指導課・教育センター]

☆特別支援学級の新規設置校のお知らせ☆

～平成20年4月より特別支援学級を4校に開設(予定)～

特別支援教育推進に係る環境整備の観点から、全市的な特別支援学級(知的)の設置バランスと未設置地域の状況等を考慮した結果、平成20年4月に下記のとおり特別支援学級(知的)が開設(予定)になります。

【小学校】市川市立百合台小学校 所在地:曾谷 6-10-1

市川市立塩焼小学校 所在地:塩焼 5-9-8

【中学校】市川市立高谷中学校 所在地:高谷 1627-4

市川市立福栄中学校 所在地:福栄 3-4-1

[義務教育課]

まとめることで力をつける! ~教育実践論文表彰式・発表会~

確かな学力

2月5日(火)、グリーンスタジオにおいて「第29回教育実践記録論文」の表彰式・発表会が行われました。

表彰式では、大熊徹審査員長(東京学芸大学教授)より審査結果が発表され、西垣淳吉教育長から賞状が授与されました。審査員長からは、「教育にかける情熱を感じる論文が多く、力作ぞろいで賞を決めていくのに大変苦労をしました。」との講評がありました。

表彰式に続いて行われた発表会では、最優秀賞に輝いた2つの論文の発表が行われました。

一般部門の最優秀賞、鈴木ふさ江教諭(妙典小)は、「食の安全」について、食品添加物などの問題を中心に消費者、生産者、販売者、様々な立場の人の考えを調べたり、聞いたりして、子どもたちが自分の考えを持つことに力をいれた実践の発表を行いました。審査員の先生方からは、子どもたちが葛藤しながら自分の考えを深めていく変容の姿がしっかりと捉えられていると高い評価を受けました。

一方、フレッシュ部門の堤亜里沙教諭(中山小)は、子どもたちが本音をぶつけ合いながら、問題を探求する過程で、自信を持ち、より積極的に学習に取り組むようになった実践を発表しました。審査員の先生方からは、授業を通して、子どものやる気と友だちを大切にすることを育みながら、学級をまとめていく過程がよくわかると評価を受けました。教育実践論文は、来年度30年目を迎えます。大きな変革の波の中にある教育界において、日々の実践を記録としてまとめていくことの意義は、益々大きくなっていくと思われます。今後とも、「まとめることで力をつける」を合言葉に、教育財産の蓄積を続けていきたいと思ひます。



教育実践記録論文表彰式発表会

【一般部門】 敬称略

氏名	学校名	教科領域等	論文タイトル	賞
鈴木ふさ江	妙典小	総合	「考える力」をつける総合的な学習の時間 ~4年「調べてガッテン 食 発信!」の実践を通して~	最優秀賞
五十嵐ふみ代	第七中	国語・読書	学習材としての絵本の可能性	優秀賞
内田 眞里	特別支援	特別支援	「Aくんの文字の習得を目指して」 ~見通す力を高め、落ち着いた生活を送るために~	優秀賞
佐藤 洋子	新浜小	道徳	特別支援学級での心を育む道徳の実践 ~命のメッセージ「今ここにいる僕たちは…命をつなぐものとして」~	優秀賞
高桑弥須子 中嶋 信子	稲越小	国語・読書	自分を見つめ、人とかわり、世界を広げる読書 ~6年「ぼくの世界、きみの世界」を柱として~	優秀賞
清水 幸子	第八中	国語・読書	生活に即した題材を用いた「書く」活動の実践 ~明確な課題設定をもとに~	優良賞
高本 慶子	若宮小	国語・読書	書きたい時が書き時、書かせるなら今 ~ひらがな入門期の子どもの作文指導をどうするのか~	優良賞

【フレッシュ部門(経験5年以下)】 敬称略

氏名	学校名	教科領域等	論文タイトル	賞
堤 亜里沙	中山小	学級経営(理科)	理科の問題解決学習を通して、互いのよさを認め合う学級づくり ~授業で行う生徒指導~	最優秀賞
杉本林太郎	大野小	総合	花を通じて人との関わりを深める総合的な学習の実践 ~大野花博2006「みんなのフラワーワールド」~	優秀賞
西 薫	新井小	学級経営	集団の一員としての自覚を深める学級経営 ~6年3組のクラスシンボルから広がる仲間の絆~	優秀賞
平田 園	妙典小	国語・読書	聞き手が参加できる提案型のポスターセッションを通じて ~自分の考えを持ち、進んで話し合う子どもたちを育てる~	優秀賞
伊藤 将史	妙典小	学級経営	めざせ!おとしものゼロのクラス ~きれいな教室環境をつくるクラスづくり~	優良賞
菟田千恵子	妙典小	学級経営	初任教員として学級をまとめるために考えた手だてや今年度の取り組みについて ~ルールを守り、思いやりのある学級作り~	優良賞

[教育センター]

各学校での研究会の様子

確かな学力

教育センターでは、毎月1回、各学校の研究会情報を掲載した広報紙「つながる-ひろがる@ichikawa.net」を配布して、各学校の実践を紹介する等、相互交流を進めてきました。寄せられた情報数は79件。更に、全校対象の公開研究会情報を掲載しました。

ある研究会における「授業の振り返り」

- ☆生活科では、2年間の見通しを持ち、活動の継続性がみられた。
- ☆順序を表す言葉を使って話し、わかりやすい発表になっていた。
- ☆グループの中で、友だちの読みに対するアドバイスができていた。

ある研究会の講師の指導より

- ★この研究を続けていけば必ず子どもは変わる。
- ★研究仮説は重点を絞って、日常的に検証していけるとよい。
- ★取り組みに継続性とつながりを感じる。

各研究会の講師は、教育委員会の指導主事をはじめ、千葉大等様々な大学の教授、市内の先生等でした。

各学校から寄せられた研究会の情報を、短冊形式でコンパクトにまとめて掲載しています。

この情報をもとに、研修の計画をたてて、他校の授業研究に参加する先生方もいました。

市内の研究会情報の他にも、教育関係のコンクール等の情報、また、授業の振り返り等も掲載しました。

各学校から寄せられた公開研究会・研究会等の情報(8月~)

※今回は、各学校から寄せられた情報のうち、8月~9月の公開研究会を掲載します。

研究会名	開催日時	講師
14 第八中学校 教育実践論文	8月15日(金)15:30~17:00	大熊徹(東京学芸大教授)
15 稲越小学校 国語科公開研究会	8月15日(金)15:30~16:30	高桑弥須子(稲越小教諭)
16 大野小学校 総合科公開研究会	8月15日(金)15:30~16:30	杉本林太郎(大野小教諭)
17 新井小学校 学級経営公開研究会	8月15日(金)15:30~16:30	西薫(新井小教諭)
18 妙典小学校 国語科公開研究会	8月15日(金)15:30~16:30	清水幸子(妙典小教諭)
19 新浜小学校 道徳科公開研究会	8月15日(金)15:30~16:30	佐藤洋子(新浜小教諭)

今回は、公開研究会をまたこれらからほんのりご紹介させていただきます。

8月号(研究会情報)

[教育センター]

体全体で感じる言葉 美しい日本語でひびき合う心 ~シリーズ 其の四~

豊かな人間性

今回の中央教育審議会の答申では「小学校における外国語活動」として、5・6年生で週1時間程度の外国語(英語)活動を実施することが明らかになりました。社会や経済のグローバル化、異なる文化の共存の必要性、人材育成面での国際競争の加速化などがその根拠として示されています。

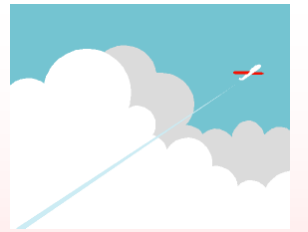
一方、同じ教育内容に関する主な改善事項の中には、「言語活動の充実」や「伝統や文化に関する教育の充実」として、「国語科において、言語の果たす役割に応じた的確な理解、論理的に思考し表現する能力、伝え合う能力の育成や我が国の言語文化に触れて感性や情緒をはぐくむことを重視する」また、「小学校の低・中学年から、古典などの暗唱により言葉の美しさやリズムを体感させる」等の記述が見られます。これらはすでに市川市の各学校が「美しい日本語の使い手の育成」として取り組んでいる内容と重なります。

こうていに でて、あおぞらを みあげながら

「そら」って 行ってごらん。
かぜに なったつもりで、
はしりながら「かぜ」って 行ってごらん。
どんな きもち?

ことばは からだの なかから わいてくる。

「にほんご」福音館書店 安野光雅、大岡信、谷川俊太郎 他 より



言葉を声にしたとき、体全体に伝わる感覚があります。「そら」「かぜ」と声にしたとき、開放感やさわやかさが体に伝わります。それは言葉自体が発する響きとともに、その言葉に関連づけられた一人ひとりの体験や感情が呼び覚まされるからでしょう。日本語の「そら」は英語の「SKY」には置き換えられないのかもしれませんが。

多様な言語活動が、豊かな心の育成につながるよう工夫することが大切になってきます。

[指導課]

通学路の安全・安心の確保～50ヵ所に防犯カメラ設置完了

安全・安心

市川市教育委員会では、平成18年度より、子どもの登下校時の安全を確保し、犯罪の抑止効果を高めるために、市川市の通学路に防犯カメラを設置する事業を進めてまいりました。平成18年度には第1期として13台を設置し、平成19年度は第2期として37台を設置いたしました。

設置箇所は、学校や地域の方々のご意見をうかがいながら防犯上必要と思われる箇所に決定いたしました。

また、設置に際しましては、市川市防犯カメラ設置条例と市川市個人情報保護条例に基づいて設置し、警察等と連携を図りながら、厳正に管理・運営させていただきます。

今後とも、学校や地域の皆様とともに子どもたちの安全を確保し、安全安心な街づくりを推進してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

市川市 通学路防犯カメラ全設置箇所

番号	住居表示(地番)	設置	番号	住居表示(地番)	設置
1	国分2-22-17 国分バス停上	H18	26	高谷3-14 コンテナ前	H19
2	大野町2-1877 大柏小北西角	H18	27	香取1-15-9 源心寺先五差路	H19
3	国府台4-3-5 総寧寺角	H18	28	宮久保3-29-3 宮久保局北クランク	H19
4	平田3-10-10 平田小正門前	H18	29	二俣(603-2) 東京経営短大裏	H19
5	鬼高2-19 鬼高橋たもと	H18	30	二俣2-14-36 たいこ橋北側	H19
6	関ヶ島11-12 幼稚園裏	H18	31	曾谷4-7-10 スイムクラブ裏竹林前	H19
7	稲荷木2-20 稲荷木2丁目公園前	H18	32	曾谷2-8 曾谷貝塚前	H19
8	大和田5-9-5 八百屋前	H18	33	本北方2-32 子の神東公園前	H19
9	堀之内4-3-10 博物館前道東変形交差点	H18	34	行徳駅前1-7-10 南根公園向かい	H19
10	大町188-2 大町216住宅入口	H18	35	曾谷3-5-18 百合台保育園裏門前	H19
11	大野町1-137 植栽園坂上	H18	36	南行徳1-7 御手浜公園前	H19
12	塩浜4-5 小学校給食室門入口	H18	37	奉免町(295) 神明神社裏坂上	H19
13	下新宿18 寺町公園前	H18	38	市川南2-9(1551) 京葉ガス脇	H19
14	市川1-19-15 八幡神社脇先	H19	39	幸1-14-4 幸小給食室側角	H19
15	市川2-30-14 学校裏バス停方向三叉路	H19	40	幸2-1-3 幸2丁目バス停付近	H19
16	真間5-11-15 芳澤GG脇先坂上	H19	41	新井1-11(207-1) 新井緑道周辺	H19
17	須和田2(427) 裏手須和田公園角	H19	42	福栄4-14 福栄公園付近	H19
18	北方3-4-22 北方門入口先	H19	43	福栄2-16-24 湊新田公園前	H19
19	中山4-3-25 安房神社下	H19	44	塩焼4-9 もっこく公園前	H19
20	菅野1-12-5 白幡天神社前	H19	45	稲越(378) 厳島神社前	H19
21	新田4-14 幼稚園前	H19	46	稲越町437-6 高校テニスコート裏角	H19
22	八幡6-10 校内	H19	47	塩浜4-4 市営団地前	H19
23	北方町4-1756 商店前坂上	H19	48	南八幡1-17 市川市第四駐車場内	H19
24	菅野5-14(1738) 真間川沿い	H19	49	福栄3-16-12 福栄緑道入口	H19
25	原木1-12-21 京葉道路ガード下	H19	50	福栄1-20 東場公園沿い	H19



通学路の安全確保のため、24時間稼働しています。



No.2 大柏小学校北西角の防犯カメラ

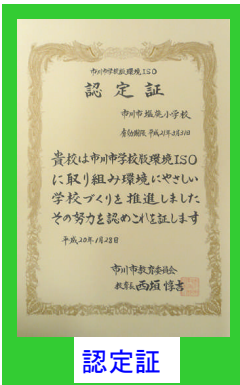
[保健体育課・就学支援課]



小さな一歩から大きなうねりへ ～新たに5つの学校が認定～

豊かな人間性

学校版環境ISOとは、児童・生徒、教職員、保護者が意見を出し合い、学校ごとに環境を守る活動を進めるもの。平成15年度から導入を始め、今回の5校を加えて、市内小・中学校25校が認定を受け活動を行っています。



認定証

平成20年1月28日、市川市学校版環境ISOの認定式が行われました。新たに認定を受けたのは、大柏小・柏井小・塩焼小・下貝塚中・高谷中の5校で、各学校の校長先生が、西垣教育長より認定証を授与されました。その後、既に認定を受けている5校から、児童生徒の代表による実践発表が行われました。全学級が一緒になって取り組んだ実践(市川小)、地域とともにやる美化活動を継続している実践(国分小)、ゴミ箱を「宝箱」とよんで意識改革をしている実践(大町小)、リユースに努めている実践(幸小)、エネルギーの節約の度合いが分かる計量器(省エネナビ)を活用している実践(塩浜中)など、熱心に取り組んでいる活動の報告がありました。

[指導課]



大町小の実践発表

自然博物館



散策会のお知らせ「春のきざし」

3月16日(日) 市川北高校周辺～市営霊園
季節ごとの風景を楽しみながら、気軽に散策します。申し込みは不要。集合場所・時間は、博物館にお問い合わせ下さい。また、天候不良の時は、中止です。
問合せ：047-339-0477 市川自然博物館

考古博物館

第8回 縄文体験フェスティバル in 堀之内貝塚



日時：3月30日(日) 10:00～15:00
会場：堀之内貝塚公園・歴史博物館広場 他 「拓本を作ろう」コーナー
内容：国の史跡の堀之内貝塚と考古・歴史博物館があるという地域的な特性をいかし、子どもから大人まで、すべての人々が気軽に参加して楽しめる、新しい地域まつりを開催します。縄文人の生活を体験できるコーナーやフリーマーケット・模擬店など、楽しい企画が盛りだくさん用意されています。
その他：申し込みや参加費は不要。雨天時は縮小開催。自家用車でのご来場はご遠慮下さい。
☆☆ 縄文体験フェスティバルにて「フリーマーケット出店募集」☆☆
日時・時間・会場は上記に同じ(雨天時フリーマーケットは中止)
区画：20 出店料金：無料 駐車場：無料
→ 申込みについては、博物館にお問い合わせ下さい。
問合せ：047-373-2202 市川考古博物館

◆コミサポ情報ネット <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/net/kyouiku/csetnet/index.htm>

3月よりHPアドレスが変更になります。↑上記よりお入り下さい。(自動的にジャンプします)